

【11】 雨や雪が嫌いだ！

昨年暮れから新年にかけ、北陸、東北を中心に大雪に見舞われ、今なお各地で道路交通障害や家屋の倒壊、除雪作業中の事故などの被害を生じさせております。晴天に恵まれている関東の住人としては誠に同情に堪えないところで、心からお見舞い申し上げます。

わが国は5月から10月にかけて雨に見舞われ、冬期には地域的な片寄りがありますが雪が降ります。

雨や雪はその降り方や量の大小により、利益と被害の両方をもたらします。

もう半世紀近く昔のマンガの名作、松本零士の“銀河鉄道999”の中で、主人公の不幸な生い立ちの少年、星野鉄郎の心情の描写に

“ 鉄郎は雨や雪が大嫌いだ。
雨や雪が好きだという人は、いつも安全な屋根の下で育った人に違いないと、
かたく信じている。 ”

というのがあります。(※)

半世紀近くも前の、子供に与えた本の盗み読みですが、これほど端的に災害と予防の関係を述べた文言は珍しいので、今も忘れずに心に残っています。

(※) 松本零士：銀河鉄道999（第12巻）；1975